

あおぞら銀行グループ社会貢献活動方針

1. 基本的な考え方

あおぞら銀行グループは、経営理念および倫理・行動基準に掲げた「社会の持続可能な発展」および「良き企業市民として社会に参画」の実践を通じ、金融サービスと社会貢献活動の両面から社会課題の解決に取り組んでいます。あおぞら銀行グループにおける社会貢献活動とは、ビジネスを通じて直接的に貢献することが難しく、かつ、社会的に重要でありながらも支援が十分行き届いていない社会課題に対して、対価を求めることなく行う活動と定義します。あおぞら銀行グループは、持続可能な社会の実現のため、ビジネスと社会貢献活動の融合などそれぞれの特徴を生かし、課題解決に向けた相乗効果を生み出すことができると考えています。

2. 社会貢献活動方針の位置づけ

「あおぞら銀行グループ社会貢献活動方針」は、経営理念に沿って定める「倫理・行動基準」のもとで策定された「あおぞら銀行グループ環境方針」、「あおぞら銀行グループ人権方針」に基づき、社会貢献活動の取り組み方針を定めるものです。

3. 社会貢献活動の実践

あおぞら銀行グループの社会貢献活動においては、寄付をはじめとする経営資源の提供、外部組織と連携したプログラムの実施に加え、ボランティア機会の提供、支援制度の導入等の役職員の社会貢献活動支援に取り組みます。役職員の社会貢献活動は、役職員個人の視野を広げ、自主性を高め、さらには経営理念の浸透に寄与すると考えています。

4. 主な活動領域

あおぞら銀行グループでは、社会課題の解決において特に緊急性の高いテーマや、役職員の関心の高いテーマの両面から、主な活動領域を定め、社内外のステークホルダーと協働して社会貢献活動を推進しています。現在の主な活動領域は以下の通りです。

- 環境保全
環境負荷を低減させる取り組みの支援
- 未来を担う次世代の支援
未来を担う次世代の健全な成長を育むための金融経済教育を含む支援や、様々な要因で困難な状況にある次世代の支援
- 地域・コミュニティ支援
事業活動を展開する地域をはじめ、企業活動に密接な関係を有する地域にて、地域の団体と連携した地域活性化の促進
- 災害復興支援

大規模な自然災害や人道危機などの緊急支援

5.コミュニケーション・情報発信

ステークホルダーとコミュニケーションを図りながら社会貢献活動に取り組むとともに、活動やその成果について積極的に情報を発信します。